

こおりやま 市議会だより



第149号

発行日 平成21年8月1日

発行：郡山市議会 編集：こおりやま市議会だより編集委員会
〒963-8601 郡山市朝日一丁目23番7号 ☎ 024(924)2531 FAX 024(938)2810
郡山市ウェブサイト <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>

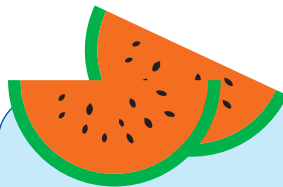


冒険広場

— 大安場史跡公園 —

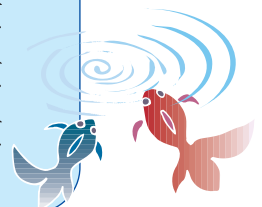


ガイダンス施設



6 月 定 例 会

正副議長就任あいさつ	2頁
新しい議会運営委員会委員・新しい各常任委員会委員の紹介	2頁
定例会のあらまし、各常任委員会の審査状況	3頁
代表質問の内容	4～6頁
市政一般質問の内容	7～13頁
議会の豆知識	8頁
議決までの流れについて、会議録をご覧になる方へ	13頁
市議会の会派について、第2回臨時会の内容、議員表彰	14頁
請願書・陳情書の提出方法について	15頁
傍聴案内、ウェブサイトのお知らせ	16頁
議場・議事堂の配置について	17頁
請願・意見書採決結果、9月定例会開催予定、市議会だより編集委員会から	18頁



就任あいさつ



議長
熊谷和年

このたびの市議会議長就任に際し、身の引き締まる思いであり、職責の重さを常に認識しつつ、本市政の更なる発展に寄与して参る所存であります。今、地方自治体を取り巻く環境は、分権改革の進展に伴う大きな転換期にあるだけでなく、世界的経済不況によって、行財政運営が大変厳しい状況下にあります。この様な時こそ、車の両輪に例えられる市と市議会は、緊密な連携のもと、この難局に対処してゆく必要があると考えております。市議会としても、議会改革に取り組んできた経緯を生かしながら、チェック機能や政策立案能力を高め、市民のための様々な施策を意見具申する積極的な議会運営に努めて参りますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。



副議長
会田遠長

五月十一日の臨時会でこの要職に選任され、責任の大きさを痛感しております。行政と議会は常に両輪の如く機能し、その政策を審議し尽くし、遂行し、市勢伸展に寄与すべきものと考えます。また、地方自治体に自主自立が求められるもの、いっこうに歩(はかど)らない地方分権制度、分権改革には権限、財源、人材、組織、意識改革、そして質の高い議会機能が重要となっております。そのため、常に議会改革と市民参加の協働のまちづくりが不可欠だと思います。百年に一度と言う経済不況の逆境の時こそ、地方自治体の果たす役割は大きく、議会は、行政へのチェックと提案、監視を強化し、未来ある郡山市創造のため、挺身することが大切であると考えます。皆様のご鞭撻、ご協力を切にお願いし、就任のあいさつといたします。

新しい議会運営委員会委員の紹介

- 柳沼 清美(委員長)
- 久野 三男(副委員長)
- 村上 武
- 田川 正治
- 大城 宏之
- 太田 忠良
- 今村 剛司
- 大内 嘉明
- 鈴木 祐治
- 佐藤 健次

○議会運営委員会とは

議会が円滑に行なわれるように議事の順序や進め方などを協議するために置かれていくる常設の委員会で、任期は2年です。



新しい常任委員会委員の紹介



建設水道常任委員会



総務財政常任委員会



文教福祉常任委員会



環境経済常任委員会

平成21年6月定例会

郡山市行政センター設置条例の一部を改正する条例及び市イメージキャラクター等の施策に要する経費を含む補正予算など議案37件を原案のとおり可決

定例会のあらまし

6月定例会は、6月12日から6月30日までの19日間にわたり開催されました。

初日には、会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提案理由の説明の中で、市政運営や提出議案の概要について述べました。

17日及び18日の代表質問では、会派を代表し5人の議員が質問を行いました。

19日から24日までの市政一般質問では、12人の議員が市政全般にわたり質問を行いました。

25日と26日は、4つの常任委員会で、付託された議案32件、請願5件を慎重に審査しました。

最終日の本会議では、各常任委員会から付託された案件についての審査結果を報告しました。

採決の結果、31議案及び3議案を原案のとおり可決、3請願を採択、追加提案された郡山市公平委員会委員の選任など人事案件3件に同意し、全日程を終了しました。



各常任委員会の審査状況

6月25日、26日に各常任委員会が開かれ、付託された議案等の審査が行われました。審査内容の中から、主なものをお知らせします。

総務財政

問 市民満足度調査は、どのような位置づけ、内容で行うのか。

答 第五次総合計画の施策に対する市民からの通信簿と位置づけ、2千500人を対象に、重要度、満足度を5段階で評価していただき、行政評価や実施計画に反映していく考えである。

問 市長と語ろう「ふれあいハーモニートーク」事業については、どのような内容で行うのか。

答 市長と町内会長との対話の機会を通して市政情報を発信し理解を深めていただくとともに、身近に懇談することできめ細やかな意見交換を行い、今後のまちづくりに反映していく考えである。

建設水道

問 公園トイレ整備事業で実施する水洗化工事の件数と市

内の公園トイレの水洗化状況は。

答 9箇所の実施を予定しており、今年度整備を行うことで、下水道処理区域内の公園のトイレについては全て水洗化される。

問 市所管の区画整理事業の保留地処分率は。

答 保留地処分率は、荒井北井地区、中谷地区については100%、富田第二地区75%、伊賀河原地区20%、郡山南拠点地区99%となっている。

なお、徳定地区については保留地の売り出しはまだ行っていない。

環境経済

問 魅力発信プラザの実施場所と事業内容は。

答 中町地区を予定しており、物産品の展示販売やコンサート、イベントなどを行い、観光を含めた情報の発信など、本市シティーセールスの推進を図っていく。

問 国では、再就職支援と能力開発を含む予算が計上されているが、これを活用した本市としての対応はあるのか。

答 これについては、ハローワークが実施主体となり、職業訓練中の生活支援として一

人当たり10万円から12万円を助成するものであるが、本市独自の支援としては、職業訓練センターが実施する資格取得のための各種講座などがある。

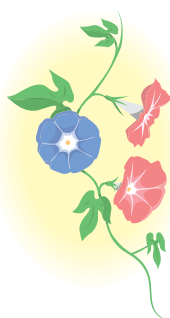
文教福祉

問 (仮称)音楽文化交流施設整備に関し、どのようなイメージで施設を整備するのか。

答 最大200名程度の音楽等の発表も可能な練習室、少人数向けの練習室等の整備を考えている。なお、既存の部屋の有効活用については、市民の方々から意見を聞きながら進めていく考えである。

問 みんなで奏でるハーモニー事業に関し、音楽講師の選定及び事業の目的についてどう考えているか。

答 講師については、市内で音楽教室を開催している方、あるいは、障がい者施設で、音楽講師経験のある方を選定する。また、障がいのある方の社会参加促進、及び芸術文化活動の振興に寄与することを目的としている。



代表質問

5人の議員が会派を代表して質問しました

※質問順にお知らせします。



創風会
高橋隆夫議員
通告時間:40分

2期目の市政執行の基本姿勢について

問 原市長は、市民が、安全・安心で快適な生活を送ることができ、ふるさと郡山に愛着を持ち、人を惹きつけ、住んでみたいと思われる魅力あるまちづくりを推進するため、第1期在任中に郡山市第五次総合計画を策定している。

また、「市民が主役の郡山」、「継続から創造へ」、「ハードよりソフト」、「選択と集中」の4つの基本理念のもと、10大政策を掲げてきたが、2期目のスタートにあたり、あらためて市政執行の基本姿勢についてどのように考えているのか。

答 2期目においても、これまでの市政執行の過程において、また、今回の選挙を通じていただいた、意見や提言等を真摯に受け止め、これまでの基本姿勢を変えることなく、市民一人ひとりの立場と視点に立つて4つの基本理念のもと、公約として掲げた10大政

策を中心に郡山市第五次総合計画の着実な推進に努め、「市民が主役の協働のまちづくり」に全力で取り組んでいく決意である。

善宝池の改修について

問 今回、準用河川愛宕川と徳定川の河川整備に要する経費が計上されており、治水対策を図ることだが、治水対策は、河川の一部分をやっただけでは十分ではなく、上流、下流、そして水源地も勘案して計画的に行わなければ、市民の安全・安心にはつな

らないと思う。

そこで、愛宕川だけを改修しても浸水被害の抜本的な軽減策にはならず、上流の善宝池の改修が必要であり、急がなければならないと考えるがどうか。

答 善宝池の整備については、善宝池周辺及び愛宕川下流域浸水被害の軽減を図るため、愛宕川調節池整備事業として平成17年度から着手し、平成18年度にまちづくり交付金事業の採択を受け、測量・調査及び予備設計を行い、事業の促進に努めてきている。本年度は、調節池整備に向

け、詳細な設計を行うため、委託業務を発注したところであり、これまでの調査・設計等の内容を精査し、景観及び環境に配慮した設計にすることをしている。

掲載以外の質問項目

- 市長と語ろう「ふれあいハートトーク」事業について
- 産業の振興について
- 文化の振興について
- スポーツ広場について





郡山市議会公明党
柳沼隆夫議員
通告時間:40分

女性特有のがん検診推進事業への取り組みについて

問 「がん」による死亡数は欧米においては減っているが、日本では逆に増えている状況にある。

特に、女性特有の「がん」のうち、子宮頸がんは20代から40代に多く発症すると聞いて

いるが、早期発見のための検診受診率は、日本では20%程度で、特に20歳代の女性では5%未満という絶望的な状況にある。

そこで、国が今国会で成立させた施策である「女性特有のがん検診推進事業」に対して、「がん撲滅都市宣言」をしている本市は、どのように積極的に取り組んでいくのか。

また、本市において女性特有のがん検診が受診できる医療機関の数と、平成20年度の受診率の現状は。

また、検診ができる市内の医療機関数は、乳がん検診が29箇所、子宮頸がん検診は26箇所であり、平成20年度の受診率は、各々26.8%、27.2%であった。

シティセールスについて

問 市では、「郡山市シティセールス基本方針」において、都市イメージを「東北のウイーン 楽都 郡山」と定め、全国に向け「音楽都市こおりやま」の魅力を積極的に発



社会民主党
飛田義昭議員
通告時間:40分

緊急雇用対策について

問 本年6月の郡山管内の有効求人倍率は「0.36」倍(対前

月比0.11%マイナス)であり、依然として雇用情勢は厳しい。

このような状況の中、市は今定例会に緊急雇用創出事業拡大のための予算を計上したが、独自の経済情勢、雇用情勢

の調査に基づく予算計上でないこと、未だに各課からの提案で雇用対策を実施していることから、今回の補正予算は残念ながら評価できない。

そこで、市は、これまで直接雇用などを行った際に生じた問題などの改善点や教訓を今回の事業にどのように反映させたのか。

また、本年1月の補正から今回の6月補正までの間に計上した雇用対策事業の予算総額はどの程度か。

また、これまでの予算総額は2億6千97万8千円である。

小中学校耐震化推進事業について

問 市では、郡山市小中学校耐震化推進計画に基づき、校舎の大規模改造や耐震補強を実施しており、今回の6月補正でもこれらのための予算が計上されている。

信じていくため、イメージキャラクターを制作するとのことだが、シティセールスにおいて、その必要性をどう考えているのか。

また、制作したイメージキャラクターをどのように市民に定着させるのか。

答 イメージキャラクターは、「親しみやすさ」や「わかりやすさ」などの特徴を持たせることで、幅広い層の方々に関心や注目を集めることができ、これらの特性を活用し、本市のイメージアップ、認知度の向上を図っていくことが重要な戦略の一つと考える。

そこで、本年度の当初予算で計画した大規模改造事業及び耐震補強事業の進捗状況は。

また、郡山一中及び郡山三中などの大規模改造事業に係る耐震補強設計、実施設計を当初予算に計上しているが、これらの事業について工事を前倒しして実施できないか。

答 当初予算で計画した事業の進捗状況は、現在、日和田小、郡山一中、郡山三中は大規模改造のための補強設計を、安積三小、小山田小、赤木小では耐震診断を実施している。

掲載以外の質問項目
○6月補正予算について
○本市の基幹産業の取り組みについて
○介護保険事業について



掲載以外の質問項目

○農工商連携と観光から見るネットワークと連携について
○郡山市教育振興基本計画に関して



また、広く市民に認識していただくため、キャラクターの着ぐるみを作成し、多くの市民が触れ合える機会を創出するとともに、刊行物等への活用等、未永く愛されるキャラクターとなるよう育てていきたい。



日本共産党郡山市議団
橋本憲幸議員
通告時間:20分

ホームレスの総合相談窓口の設置とサポーターの公的配置について

問 ホームレスの支援にあたり、しみじみ感じていることは、ホームレスに至るそもそもの発端は失業であり、失業と同時に住居も追い立てられる例も少なからずある今日の厳しい経済・雇用環境下で、誰もが

ホームレス状態へと陥っていく危険があると思われる。

答 ホームレスの自立を図るためには、生活保護制度に基づき、生活・住宅・医療等の各種扶助のほか、自立に向けた就労相談や多重債務への対応等、幅広い支援が必要であるが、本市においては、各種施策に精通したケースワーカーが

ホームレスの自立を図る

ためには、生活保護制度に基づき、生活・住宅・医療等の各種扶助のほか、自立に向けた就労相談や多重債務への対応等、幅広い支援が必要であるが、本市においては、各種施策に精通したケースワーカーが

ホームレスの自立を図るためには、生活保護制度に基づき、生活・住宅・医療等の各種扶助のほか、自立に向けた就労相談や多重債務への対応等、幅広い支援が必要であるが、本市においては、各種施策に精通したケースワーカーが



市民連合
佐久間俊男議員
通告時間:20分

子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりについて

問 本市の平成20年合計特殊出生率は、概数で1.44であり、昨年比で0.03ポイント減少したとのことである。

童会の拡大、待機児童の解消など、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを基本に事業を進めているところであるが、合計特殊出生率などが示す傾向についてどのよう

合計特殊出生率などが示す傾向については、全国の指数1.37を上回っているが、晩婚化などにより、少子化の進行が深刻な状況であると認識しているところであり、今後

合計特殊出生率などが示す傾向については、全国の指数1.37を上回っているが、晩婚化などにより、少子化の進行が深刻な状況であると認識しているところであり、今後子育て支援を市

相談業務を担当し、生活保護の適用に繋げるなど、相談者の自立に向けた支援に取り組んでいるほか、公共職業安定所への同行訪問や、弁護士等による法律相談への案内など、支援を必要とする方のニーズに応じた支援を行っていることから、今後も継続して対応していく。

国保税率の引き下げについて

問 今日の厳しい経済・雇用情勢を踏まえるなら、自営業者や農家、いわゆる前期高齢者といわれる年金受給者など

低所得層が少なくない国保加入世帯の家計を思いはかり、「保険税率等を現行のままに据え置くとともに独自の軽減策も継続することとした」というにとどまらず、納めたくても納められない滞納世帯が4世帯に1世帯以上と約26%にもなっている現状を直視すれば、税率等の引き下げを考

国民健康保険税の税率については、医療費の状況や税

国民健康保険税の税率については、医療費の状況や税収見込みなどを総合的に判断し設定しているところである。本年度においては、国民健

(仮称)富久山スポーツ広場整備事業について

の重点施策と位置付け、ニコニコ子ども館の活用や、子育て家庭への経済的支援の拡大、さらには、すこやか子育て基金の活用など、子育て支援に積極的に取り組んでいく考えである。

各地区の球技大会、運動会が各地区のスポーツ広場で開催されているが、スポーツ

各地区の球技大会、運動会が各地区のスポーツ広場で開催されているが、スポーツ広場がない富久山地区の住民にとって、早期のスポーツ広場の建設と運動会や球技大会、各種大会など、自分の地区の

スポーツ広場での開催を真剣に望んでいる。

そこで、(仮称)富久山スポーツ広場整備事業の基本構想については、どのような方針を持っているのか。

また、富久山地区住民3万5千人の総意となるよう住民主体の検討委員会を設置すべきと考えるがどうか。

基本構想の方針については、これまで整備してきた既存のスポーツ広場と同様に、地区運動会の開催をはじめ、ソフトボール、サッカーなどの各種大会や消防ポンプ操法訓練など、様々なイベントに

康保険税の所要額の算定にあたり、税率も含めて検討したが、医療費が依然として増加傾向にあり、今後想定される新型インフルエンザの流行など、先行きが不透明であること、また、高齢者の増加や介護報酬の引き上げの影響などを勘案するとともに、国民健康保険運営協議会の答申を踏まえ、本年度の税率を「現行のまま据置」とするものである。

掲載以外の質問項目

○非核・平和の行政にかかわって

も対応できる地域密着型の施設として整備したいと考えている。

また、検討委員会の設置については、これまで、富久山町連合町内会長連絡協議会で協議を重ねており、今後についても同協議会、さらには地区体育関係者と連絡を密にしな



市政一般質問

12人の議員が市政について質問しました

※質問順にお知らせします。



創風会
佐藤政喜議員
通告時間:30分

郡山産品ブランド認証事業について

問 第1回認証産品として郡山産米等、本市の優れた農産物や製造加工品を発掘し、ブランドとして認証することで全国的な販路の拡大とイメージアップを図ることを目的に、本年3月5日には、「あさか舞」や「うねめ牛」など農産物

7品が選ばれた。
そこで、これら認証産品のフォロワーについて、「ふくしま市場等の有効活用を含め、具体的にとのように取り組んでいくのか。

答 第1回認証産品として、選定された産品については、本市が作成するパンフレットや市ウェブサイトを、広報こおりやま等を通じて紹介するとともに、市や県また関係団体が実施する物産展等への出品を通して、PRを図っているところである。
今後においては、認証産品にふさわしい品質の向上や生

産量の確保を図るため生産面での指導・支援を行い、首都圏へのPRと販路拡大のために「ふくしま市場」等のアンテナショップへの出品や各種イベント等による販売促進を図っていきたいと考えている。

下水道事業の経営の基本について

問 昨年4月から下水道事業にも公営企業会計方式が採用されているが、改めて経営の基本は何と考えるのか。
答 建設から維持管理の時代へ移行していくことを踏まえ、中・長期的な収入と支出のバ

ランスを見極めながら、人口減少社会に対応できる、持続可能で安定した事業経営に努めていくことが経営の基本になるものと考えている。

スマートインターチェンジ(ETC専用インターチェンジ)の設置について

問 国は、既存の高速自動車道の有効活用や、地域生活の充実、地域経済の活性化を推進するため、建設費や管理コストの削減が可能なスマートインターチェンジを今後10年間で全国200カ所以上に新設

することとしている。
そこで、本市としては、この設置にどのように取り組んでいくのか。
答 スマートインターチェンジの設置については、パートナーシップ調査の交通量予測などを活用し、国、県、東日本高速道路株式会社と協議しながら、インターチェンジの基本形状、概算事業費、採算性等の調査を行い、その結果をもとに検討していきたいと考えている。





創風会
遠藤義裕議員
通告時間:30分

保健所長の本会議出席について

最近、救急医療や新型インフルエンザ等、医療の専門分野の課題が多くなってきた。本市が中核市となつて、保健行政の多くが県から移譲されている。

そうしたことを踏まえ、保健医療の専門機関の長として、



郡山の未来をつくる会
蛇石郁子議員
通告時間:15分

市立学校教職員安全衛生管理規則について

学校現場の多忙化解消のため、市では市教育全体を一単位とする総括労働安全衛生委員会の設置に向けた規則改正作業や、産業医の巡回指導、衛生推進者、衛生管理者の養成などはどのように進捗しているのか。

保健所長の本会議出席について検討すべきと思うがどうか。

保健所においては、この度の新型インフルエンザ国内発生をはじめとして、近年の高度化する医療問題等に対して、専門的な立場から対応しているところである。

このようなことから、医療問題等、専門的な質問がある場合には、本議会から、質問の内容に応じて保健所長が議会に出席することとする。

未給水地区の解消について

第五次総合計画第二次実

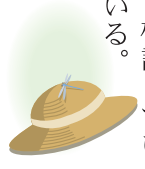
市では、労働安全衛生法に基づき、教職員50人以上の職場では衛生管理者と産業医を選任し、安全衛生委員会を設置するとともに、産業医による巡回指導を行っている。

また、教職員50人以下の職場においては衛生推進者を選任し、いずれの場合も校長が安全衛生管理者として学校全体を総括している。

なお、衛生管理者や衛生推進者については、研修を受けた有資格者、又は養護教諭・保健体育の免許をもつ教諭を任命している。

実施計画によれば、今年度、平成22年度以降の水道事業の基本となる新たな水道事業基本計画を策定することになっているが、その中で、未給水地区の解消についてどのように位置付けていくのか。

未給水地区の解消については、現在、策定中の新たな水道事業基本計画に、引き続き施策の一つと位置づけるとともに、地域住民の意向や水需要、更には、財政状況等を十分に勘案しながら、検討していきたいと考えている。



入札制度の今後の改革について

市では現在、設計額が2千万円未満の場合は、指名競争入札となっている。福島県は今年度から一般競争入札を基本とした入札を実施している。

そこで、本市も一般競争入札を基本とする入札にすべきと考えるがどうか。

市では、設計額により制限付一般競争入札と指名競争入札を執行している。指名競争入札は、地域の特性や施工能力に応じた指名が可能であ

障がい者自立支援協議会の事業活動について

障がい者の相談支援体制の中で大きな役割を担う障がい者自立支援協議会が発足して1年が経過するが、協議会の事業、活動の概要と機能の状況は。

障がい者自立支援協議会では、障がい者の地域生活支援と就労支援を推進することを目的として、相談支援事業所が抱える困難事例の検討や地域の課題について協議するなど、障がい者の円滑な地域生活支援を推進していること

ることや、契約手続きに日数を要さず迅速な着工が可能であることなどから、身近で市民生活に密着した工事案件等には適切な入札方式であると考えている。

掲載以外の質問項目

- 雇用と生活の安全対策について
- 土地区画整理事業について



議会の豆知識

- 代表質問とは？
会派を代表して市長の提案理由（議案）に対する質問を行うことです。
- 一般質問とは？
議員が、市政に対する質問を行うことです。

るのである。

この1年間の活動を通して、関係機関のネットワークの強化や地域課題の情報共有化により、障がい者が生きいきと地域で自立できるための支援の強化が図られたところである。

掲載以外の質問項目

- 定額給付金等の支給状況について
- 郡山市の平成21年度予算に関わる県公共事業の市町村負担金の廃止、削減要望について
- 市長の選挙公約に関わる富久山町の課題について



市民連合
佐藤文雄議員
通告時間:30分

ヒブワクチンの助成制度の創設について

問 ヒブワクチンは、乳幼児の細菌性髄膜炎に有効なワクチンで、日本では年間6百人がヒブによる髄膜炎を発症し、うち5%が死亡していると推測される。現在、日本では、任意接種のため、計4回の接種で3万円と保護者の負担も大変であり、

一部の自治体では公費補助を始めている。

答 ヒブワクチンは国内での治験例が122例と少なく、平成20年12月の国の予防接種に関する検討会では、日本国内における副反応や接種効果、費用対効果について十分調査すべきとの意見があり、国において調査を進めることになっていくことから、国の動向を注視していきたいと考えている。

郡山駅前広場の喫煙所の設置等について

問 今年4月から郡山駅前西口広場、バス停留所から灰皿の撤去が始まっているが、喫煙する方も本市を訪れることから、喫煙できる場所を知らせるなどのソフト的なフォローも必要と考える。

答 現在までに市管理の20箇所のうち、18箇所を撤去したが、暫定的に残した2箇所と、JRが管理している1箇所の灰皿の設置場所の案内方法等につ

いて、JRと協議の上、対応していきたい。

答 また、分煙のための喫煙所の設置については、他都市の状況等を調査し、JR東日本との「郡山駅西口駅前広場の管理運営に関する協定書」に基づく協議をはじめ、関係機関の意見も踏まえ、検討していきたいと考えている。

ふるさとの森スポーツパーク整備事業について

問 ふるさとの森スポーツパークは、以前から駐車場の確保が話題となっている。そこで、施設を有効に活用す

るためには、駐車場の確保も重要な要素になると思うが、今回の改修にあわせて、駐車場の整備はどのようになるのか。

答 男子ソフトボール競技の国際規格に対応できる多目的広場の整備に向けた検討を行うため、本年度は基本構想の策定を予定している。

駐車場の整備についてもこの中で、検討をしていく。

掲載以外の質問項目
○開成山公園について



創風会
諸越 裕議員
通告時間:30分

本のリサイクル活用について

問 国語は論理的思考の基盤であり、深く思考するためには、より多く、より深い語らいが不可欠である。

そのためには、日頃から活字文化に親しんでいることが大切であるが、一冊の本には、命があり、読み終わった後、い

とおしさと親近感がわくため、それらを資源物にできない方は多いと思う。

答 そこで、中央図書館が行っている、リサイクル本の有効活用のシステムを市民プラザにおいても広く活用し、市民の図書環境を充実すべきと考えるがどうか。

問 本のリサイクル活用は、今の時代にマッチしたシステムであるので、今後、他の施設への拡大を検討していきたい。

ごみ減量の意識啓発について

問 一般廃棄物の最終処分場

である河内埋立処分場にも埋立量の限界があり、いずれは新たな処分場を作るなどの方策が必要になる。

答 そこで、現在の埋め立てペースで推移した場合、同処分場はどのくらいもつのか。また、同処分場の残容量を公表し、市民の「ごみの減量」に対する意識啓発を図るべきと考えるがどうか。

問 同処分場の残容量は平成20年度末で約30万m³であり、現在の年間埋立量で推移すると、あと15年程度で埋立が完了すると見込まれる。

このため、残容量の公表も

学官連携について

含め、広報や市ウェブサイトなどにより、ごみ減量の意識啓発に努めていく。

問 地域の産業とは、その地域の風土と特徴的な行政指導により育まれた結果であり、また、地域産業の振興を計画する上で、産業を始めるための知恵やアイデアなど、『学』の重要性がクローズアップされてくる。

答 そこで、今後の「学官」連携については、大学教授のアドバイザー的な連携だけではな

掲載以外の質問項目

○福島空港と郡山の観光政策について





社会民主党
村上 武議員
通告時間:30分

公民館職員の労働条件改善策について

問 自治労が昨年9月に実施した「自治体臨時・非常勤職員の実態調査」の中間集計によると、公民館職員の59.8%が臨時・非常勤職員で占められており、郡山市の現状も全国的状况と大差ない。
「地域 地区公民館」に働く職

員は、ボランティア活動と正規の仕事の区別も難しい中、住民との信頼関係を優先して働いており、特に公民館長は、職員の勤務管理業務も担っているが、管理職手当も支給されていない。

答 このため、これら職員の労働条件改善が早急に必要と考えらるがどうか。

答 総務省から「臨時・非常勤職員の任用等」の指針が示されたので、そのあり方について引き続き検討していく。

学校教育環境の整備について

問 憲法26条では、「(前略)義務教育は、これを無償とする」としており、現在の厳しい経済状況を踏まえ、今以上の保護者の負担を拡大することがあつてはならない。
このような中、「新学習指導要領」により、理科実験の拡充などが本年度から実施となったが、実験資材などの保護者負担はあるのか。
また、教職員が手作りで資材を準備することにより、業務の多忙化につながらないか。
答 理科の授業で使用する新たな実験器具や材料の購入費用は、学校配当予算に加算する

予定で、保護者の負担増はない。また、新学習指導要領への移行が教職員の多忙化につながるらないよう、各学校に計画的な移行を指導してきた。

「はり、きゆう、マッサージ等利用券」と「元気高齢者温泉等利用券」の共用化について

問 「はり、きゆう、マッサージ等利用券」と「元気高齢者温泉等利用券」の共用化を図り、高齢者一人ひとりが必要とするサービスに、自由に利用できるようすべきと考えるがどうか。また、利用に係る「交通手段

掲載以外の質問項目
○ 地方自治に基づくまちづくりについて



答 この2つの助成制度は、事業の目的、対象者及び助成金額が異なることから、引き続きそれぞれの事業として実施していく。
また、交通手段への助成については課題があり、引き続き、調査検討していく。



創風会
近内利男議員
通告時間:30分

郡山駅東口自由通路へ昇降設備を設けることについて

問 「郡山ユニバーサルデザイン推進指針」では、「一人ひとりが充実した人生を送るためには、一人ひとりがその意志で自由に移動できることが重要」としているが、郡山駅東口自由通路には、昇降設備が

なく、高齢者や病弱者、障がい者は大変不自由をきたしており、自由に移動できない。
そこで、エレベーターなどの昇降設備を設けて、利便性の向上を図るべきと考えるがどうか。

答 東口側へのエレベーター等の昇降設備の設置に向け課題の整理を行ってきたが、今後はJRをはじめ関係機関等と協議をし、設置について検討を進めていく。

業務継続計画(BCCP)の取り組みについて

問 本市は、交通網の要衝で、

人的交流の結節点であり、新型インフルエンザ感染が発生したときには爆発的な広がりも予想される。
そこで、今回の新型インフルエンザの発生や災害などの予期せぬ重大な事柄が発生したときのために、行政の継続性を確保するための「業務継続計画(BCCP: Business Continuity Plan)」が必要と考

えるが、その取り組みは。
答 市では、新型インフルエンザ対策のため、第2回郡山市健康危機管理対策連絡調整会議を開催し、各部署に同計画の必要性を説明、対応を求

自殺対策連絡会議の設置について

問 自殺問題の解決を図るため、警察や精神科の医療関係者、いのちの電話などの民間団体など、関係部署の連携をとり、有効な対策を取れるように、「自殺対策連絡会議」を設置してはどうか。

答 市では、精神科医師による「心の健康相談」、保健師による健康相談を実施すると

もに、「市民心の健康講座」や「薬物やアルコール等の依存に関する講演会」など、警察や医療関係者、民間団体との連携を図りながら積極的に取り組んできており、連絡会議の設置については、他市の状況を調査研究したい。



掲載以外の質問項目

○ 教育行政について
○ スポーツ・文化・観光の振興について



社会民主党
八重樫小代子議員
通告時間:30分

重要要介護者の入所待機増加見込みについて

問 平成20年度末の介護保険三施設の整備状況から平成21年度整備目標は、介護老人福祉施設が980床に20床増の一千床、介護老人保健施設694床に44床増の738床、介護療養型医療施設が285床から63床減の222床で、21年度は20年度

末の一千959床からわずか1床増の一千960床の整備計画となっている。
そこで、要介護4又は5と認定された方が在宅で特別養護老人ホームの入所待ちとなる人数を毎年何人と見込んでいるのか。

答 第四次計画において、要介護4又は5の在宅で特別養護老人ホームの待機者については、毎年40人程度と見込んでいます。

DV防止等の市の基本計画の策定について

問 福島県は、県計画で平成

23年度までに県内13市すべての市にDV防止法改正による基本計画を策定するよう、重点的に助言、支援を行うこととしているが、本市としての計画策定の考え方と策定へのタイムスケジュールは。

答 市の基本計画の策定については、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」において、「市町村は、基本方針に即し、かつ、都道府県基本計画を勘案して、当該市町村における配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策の実施に関する基本的な計画を定めるよう努

めなければならない。」と規定されている。
市としては、平成21年3月に改定された福島県の基本計画の内容を検証した上で、計画策定の必要性について検討していきたい。

奨学金制度の弾力的な運用について

問 本市では、奨学金制度は母子寡婦貸付金制度や財界人の善意による郡山市篤志奨学資金給与制度などがある。

そこで、本市においては、どの子も思う存分学べる環境づくりを進めるためにも、現行

の採用基準が厳しい奨学金制度を弾力的に運用していくべきと考えるがどうか。

答 市では、経済的理由により高等学校、高等専門学校等への進学が困難と認められる生徒に対し、返還義務のない奨学資金を給与している。
奨学資金の選考は、世帯の所得状況、学力、人物等についての基準を満たすことを原則としているが、その際、経済的な事情を優先し、総合的に評価して決定しているところである。



日本共産党郡山市議団
岩崎真理子議員
通告時間:30分

後期高齢者医療制度について

問 後期高齢者医療制度の新たな問題として、保険料の滞納による保険証の返還と、それと引き換えに出される資格証明書の問題が浮上してきた。資格証明書では、医療費がいったん全額自己負担となるため、経済事情により必要な

医療を受けることが出来なくなることから、健康や命を脅かすことになる。
そこで、市は被保険者資格証明書の運用について、どのように対応していくのか。

答 市としては、滞納者の生活状況等を把握し、納付相談の実施や保険料の分割納付などの推進に努め、資格証明書が交付されないよう、保険者である県広域連合との連携を密にして対応していく。

母子加算廃止による母子家庭への影響について

問 一人親世帯の生活保護費

に上乘せされていた母子加算は、国の社会保障費削減路線のもと、今年4月に完全廃止となった。

しかし、これ以上、生活を切り詰めることができない母子世帯を窮地に追いやることはやめるべきである。

そこで、市では母子加算廃止による母子家庭への影響をどのように認識しているのか。

答 国の試算では、被保護母子世帯の消費支出から母子加算を除いた額が一般母子世帯と概ね同じ水準であることから、段階的廃止となった。また、一世帯あたりの影響

女性の労働評価や権利の向上について

額は、生活保護基準額ベースで、月額約2万円と認識している。

問 国は、国連で採択された「女性差別撤廃条約」を批准し、男女雇用機会均等法を施行するなど、男女差別をなくすことに取り組んできたが、課題は山積していると考える。

そこで、男女共同参画社会を推進する立場にある本市は、市内の女性の労働評価や権利の向上をどのように考えているか。

答 市では、「こおりやま男女共同参画プラン」の施策の方向において、雇用等の男女の均等な機会と待遇の確保や、労働条件の改善に向けた啓発、また、すべての女性に対する労働環境の整備の必要性を示し、各種施策に取り組みながら、豊かで活力ある「男女共同参画のまち 郡山」の創造に向け推進してきた。

掲載以外の質問項目

○介護保険制度について





創風会
七海喜久雄議員
通告時間:30分

減反政策について

問 昨年は、全国で5万4千haが過剰作付けであるとの報道があったが、このため米が過剰気味となり、米価下落が進んでいる。

また、政策が不安定で、まじめに減反に取り組むと損をすとの考えがあり、農家の約



郡山市議会公明党
但野光夫議員
通告時間:30分

学校のICT(情報通信技術)化への取り組みについて

問 本市の校内LANや電子黒板、デジタルテレビなどの設置状況と今後の取り組みは。

答 本市では、平成13年度に校内LANの整備を完了しており、また、デジタルテレビについては、明健中学校に3台、

60%が減反廃止や見直しを求めていることから、農業政策としての減反制度は、今後論議を呼ぶものと思う。

そこで、減反政策(生産調整)に対する市の基本的な考え方は。

答 主食である米の安定供給と水田の多面的機能を維持し、需要に応じた米の計画生産による需給と価格の安定を図るためには、生産調整は重要な役割があることから、生産調整対策の推進を図っていく。

疏水ルネサンス交流事業を

問 国営開さく事業である安積疏水と琵琶湖疏水は、ともに発電所を備えた多目的疏水として開かれ、現在の郡山市、京都市の発展に大きな役割を果たした共通の施設である。

これら明治の疏水ルネサンス事業に対し共通認識の意見交換の場を持ち、疏水は地域をどう変えたか、今後どう伝えるかなど、両都市間の歴史回帰に触れる場を持つてはどうか。

答 安積疏水開さくの歴史は、本市の貴重な「地域資源」の一つであり、これら地域資源を生かした都市間交流は、地域の活性化を促進する有効な手段で

あると考えるので、今後、調査・研究していく。

集落支援員制度について

問 国は、過疎地域等の集落対策として希望自治体に集落支援員を設置する事業を始めたが、本市でも構成員の半数が65歳以上の集落で、日常生活に非常に不便をきたしているところがほとんど増えており、集落支援員の配置を考える時に来ていると思われる。

そこで、必要に応じて集落を支援するアドバイザーの設置が必要と考えるがどうか。

答 市では、農山村を含めた各地域の振興を図るための「中山間地域活性化対策事業」や「都市と農村交流事業」等を実施するほか、各地域の拠点である行政センター等において各種団体との連携を図りながら、地域の支援を行っているが、今後、集落を支援するアドバイザーの設置について、調査・研究していく。

掲載以外の質問項目

- 市長のめざす郡山市政について
- 若い人が定住しやすいまちをつくるために
- 新道建設について

電子黒板については、研究開発協力校として指定された12校に1台ずつ設置している。

今後、デジタルテレビについては、必要な台数を精査し、地上デジタル放送へ完全移行となる平成23年7月までに整備を図るとともに、電子黒板についても、活用状況や他市での導入状況を踏まえ検討していく。

行健第二小学校の増改築について

問 行健第二小学校は、児童数が年々増加しているため、教室が不足し、特別教室を普

通教室として使っており、また、当初20名程度の給食を調理するために作られた給食室は、現在、その能力の倍以上の調理をしている。さらに、留守家庭児童会設置の要望もある。

そこで、今回の調査・設計の中には、数々の課題解決のための方策が含まれているのか。

答 本定例会に校舎増改築に向けた実施設計等の予算を計上しているが、その中で、不足教室の解消や、給食室の改修などの課題に対応していく。

なお、今回の実施設計は、児童数増加に伴う校舎増改築のためのものであり、留守家庭

児童会の設置については、今後も引き続き、担当部局と協議し、検討していく。

市民活動サポート職員バンクについて

問 市職員が、様々な市民活動をボランティアでサポートする登録制度が本年度より開始されたが、進捗状況は。

答 本事業は、今年4月から開始し、現在、43名の職員が登録しており、去る5月5日には、市民手づくりの「第1回郡山D.A.K.A.R.A音楽祭」に4名が参加したところである。

今後も「ひとまちづくり活

動支援事業」のイベントや、協働のまちづくりの推進に寄与する催しを中心に支援することと、協働意識の醸成を図るとともに、市民の立場と視点に立った業務遂行のできる職員の育成に努めていく。



掲載以外の質問項目

- 選択と集中について
- 低炭素社会に向けて
- 教育行政について

議決までの流れ

1.本会議

開会

全議員が出席して開かれる会議を「本会議」といいます。

議案上程

始めに、市長が話し合う議題について説明し、議員がこの事について質問したり、意見を言います。

市長提案理由説明

市長は、議員の質問や意見に答えて、市の考え方や意見を明らかにします。

質問・答弁

その後、議題に関係のある委員会と話し合ってもらいます。

委員会付託

2.委員会

議員が、市の仕事についてくわしく調べたり、話し合ったりするための会議を「委員会」といいます。

委員会には常任委員会と特別委員会があります。

常任委員会は4つあり、議員はそのうち1つの委員会の委員になります。

特別委員会は、特別に大事な問題があるときに設けられます。



3.本会議

委員長報告

委員会の委員長が、委員会での話し合いの結果を報告します。

質疑・討論

委員長報告をもとに、その議題について賛成か反対の意見を言います。

採決

その議題に賛成か反対かを決めます。

閉会

市長は、市議会で決まったとおりに仕事を進めます。

会議録をご覧になる方へ

本会議の内容を記録した会議録は、次の施設及びインターネットウェブページで、どなたでも見ることができます。

- 市政情報センター(市役所分庁舎1階)
- 中央図書館
- 希望ヶ丘図書館
- 安積図書館
- 富久山図書館

※なお、平成21年6月定例会の会議録がご覧いただけるのは、9月上旬になります。



創風会
大内嘉明議員
通告時間:30分

市役所庁舎を活用した音楽イベントについて

問 市では、音楽都市としての位置づけから、本庁舎の市民ホールやふれあい科学館においてホールコンサートを開催し、多くの市民の皆様気軽に音楽に触れる場、発表する場を提供している。そこで、庁舎内の特別会議室等を活用し、ホールコンサート等では、ホールコンサート等の拡充も視野に入れ、検討していきたい。

近代化産業遺産の活用について

問 昨年度、「安積疏水・日橋川等の水力発電関連遺産」が、経済産業省の「近代化産業遺産」の認定

室等を活用し、ホールコンサートに限定することなく音楽イベントを開き、音楽への理解を一層深めるための場を設けてはどうか。

答 庁舎内の特別会議室等を活用した音楽イベントについては、ホールコンサート等の拡充も視野に入れ、検討していきたい。

問 市としては、これらの遺産を観光資源と位置づけ、本市の歴史とともに観光地としてのPRを行い、各施設や関係者と連携した取り組みを推進していく。また、広域的な連携による

水源林再生支援事業について

問 本市の林業を取り巻く環境は厳しく、森林の荒廃が懸念されているが、市独自事業である「郡山市水源林再生支援事業」は、今後も継続していくのか。また、この事業の拡大を図るべきと考えているが、補助

答 伐採後の再造林を支える本事業の役割は大変重要であるので、継続していく。また、補助金予算の拡充は、木材の需給動向と植林の実績を勘案しながら予算措置をしていく。

掲載以外の質問項目
○行財政改革の推進について
○企業誘致について
○市営住宅について



郡山市議会の「会派」についてお知らせします。

会派とは、市政についての考え方や意見を同じくする議員が集まった集団です。
郡山市議会の会派名及び所属議員名は、次のようになっています。

(議席順)

会派名	所属議員名					
創風会	熊谷和年	遠藤義裕	塩田義智	諸越裕		
	近内利男	久野三男	佐藤政喜	半澤一泰		
	大城宏之	七海喜久雄	坂本弘	柳沼清美		
	今村剛司	大内嘉明	鈴木祐治	佐藤健次		
	高橋隆夫	会田遠長	宗像好雄	渡辺隆弘		
政友会	遠藤敏郎	太田忠良	橋本武治	橋本幸一		
社会民主党	村上武	飛田義昭	八重樫小代子	佐藤幸夫		
郡山市議会公明党	但野光夫	田川正治	小島寛子	柳沼隆夫		
日本共産党郡山市議団	岩崎真理子	高橋善治	橋本憲幸			
市民連合	佐藤文雄	佐久間俊男	大木重雄			
自民党郡山市議会	佐藤栄一					
郡山の未来をつくる会	蛇石郁子					



選挙風景

第2回臨時会

平成21年第2回臨時会を5月11日に開催しました。
当日は、議長選挙に続き副議長選挙が行われ、議長に熊谷和年議員が、副議長に会田遠長議員がそれぞれ当選しました。
また、常任委員会委員、議会運営委員会委員、郡山市監査委員(議会選出)など各種委員を選任するとともに、郡山地方広域市町村圏組合議会議員、郡山地方広域消防組合議会議員等の選挙を行い閉会しました。

表彰について

本年5月27日に開催された第85回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり地方自治の発展に尽くされたとして、次の方々が表彰されました。

議員30年以上特別表彰

渡辺 隆 弘 議員

議員20年以上特別表彰

佐藤 幸 夫 議員

議員10年以上表彰

岩崎 真理子 議員
柳沼 清美 議員
遠藤 敏郎 議員
太田 忠良 議員
今村 剛司 議員
大内 嘉明 議員
鈴木 祐治 議員

また、全国市議会議長会の理事として、会務運営の重責にあたられ、議長会の使命達成に尽くされた功績により、次の方が感謝状を贈呈されました。

宗像 好雄 前議長



議員20年以上特別表彰 佐藤幸夫議員



議員30年以上特別表彰 渡辺隆弘議員

請願書・陳情書の提出はこのように

いつでも、どなたでも、市議会に対して請願・陳情をすることができます。

請願書・陳情書は、次の要領で提出してください。

1 1請願(陳情)に1案件となつています。

2 請願・陳情書は、A4判の用紙に横書きとし、できるだけ邦文(点字を含む)で提出してください。

やむを得ず外国語を用いる場合は、訳文も同時に提出願います。

3 文書の記載内容

○提出年月日

○請願者(陳情者)の住所(法人の場合には、その所在地)、氏名(法人の場合には、その名称及び代表者名)、押印

○請願(陳情)の件名

○請願(陳情)趣旨

○請願(陳情)事項

4 請願には、必ず1人以上の市議会議員の紹介が必要です。紹介議員の署名又は記名、押印を受けてください。

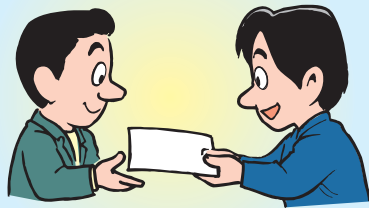
なお、陳情の場合は、紹介議員は必要ありません。

5 提出部数は1部です。

なお、道路などに関するものは、現地の略図を添付願います。

6 請願・陳情は、議会事務局で常時受付けていますが、定例会中の審議対象とする請願の受付は、市政一般質問初日の午後5時までです。

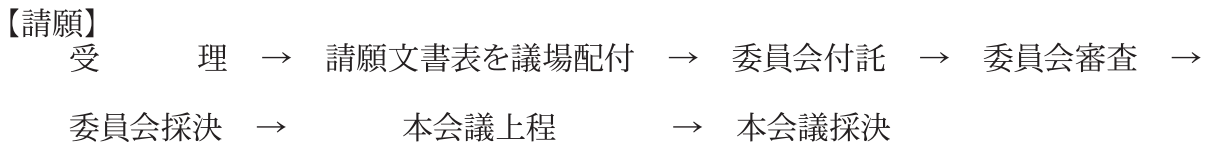
また、定例会中に議員に陳情書の写しの配付を希望される場合の陳情の受付は、開会日翌日の午後5時までです。



請願・陳情の取扱いの流れは下記のとおりです。

※詳しくは、議会事務局議事政務課(TEL 924・2531)までお問い合わせください。

請願・陳情の取扱いの流れ



陳情書

年月日

郡山市議会議長
○○○○様

(陳情者住所) ○○○○○○
(陳情者氏名) ○○○○ ㊟

(件名) ○○○について

陳情趣旨

陳情事項

請願書

年月日

郡山市議会議長
○○○○様

(請願者住所) ○○○○○○
(請願者氏名) ○○○○ ㊟
紹介議員 ○○○○ ㊟

(件名) ○○○について

請願趣旨

請願事項

議会の傍聴へお気軽においでください

議会を傍聴することは、市政の運営を知り、皆さんから選ばれた議員の活動状況などを理解する一つの方法です。

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴することができますので、お気軽においでください。

本会議を傍聴するには

- ・会議当日の開会30分前から分庁舎7階の傍聴受付で先着順に受け付けます。(通常は10時開会)
- ・定員は74人です。
- ・車いすの方、難聴の方の席があります。
- ・難聴の方のために磁気ループリンシステムがあります。
- ・団体で傍聴される場合は、住所、氏名を記載した名簿を御持参ください。

委員会を傍聴するには

- ・会議当日の開会40分前から20分前まで、議会事務局で受け付けます。(通常は10時開会)
- ・各委員会の定員は15人です。

- ・傍聴希望者が定員を超えた場合は、受付終了後に抽選を行い、傍聴者を決定します。

傍聴の際、御注意いただきたいこと

傍聴受付の際、傍聴券を交付いたします。交付された傍聴券の裏に「傍聴人心得」が記載されていますので、その記載事項を守って傍聴してください。

- ・なお、次のことについては、特に御注意ください。
- ・携帯電話は、電源を切るか、マナーモードにして通話等は御遠慮ください。
- ・会議中は、会議の妨げとならないよう静かに傍聴してください。
- ・写真撮影や録音はできません。

こおりやま市議会だよりの点字版を差し上げます。

「こおりやま市議会だより」の点字版も発行しておりますので、御希望の方は議会事務局議事政務課(TEL92412531)まで御連絡ください。

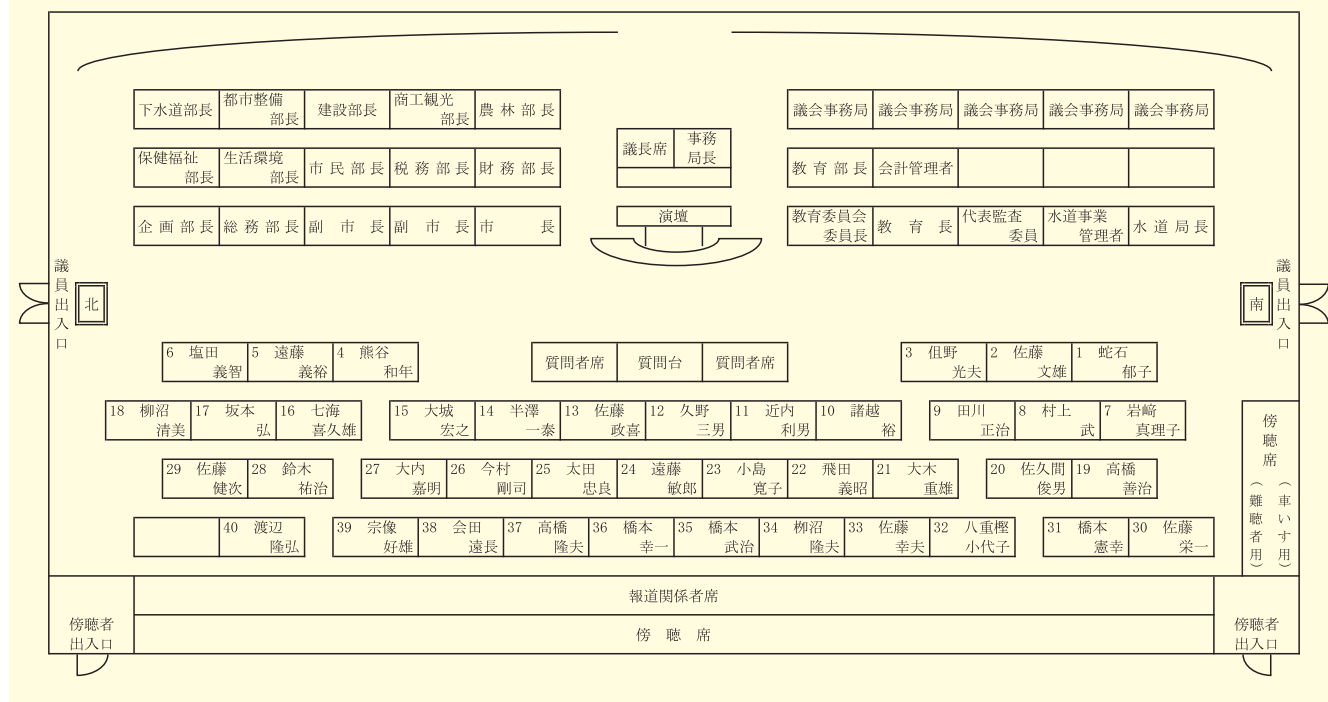
ウェブサイトのお知らせ

議会をより身近なものとしていただくため、郡山市議会ホームページを開設しています。下記アドレスを参照の上、ご覧ください。

郡山市ホームページアドレス <http://www.city.koriyama.fukushima.jp/>



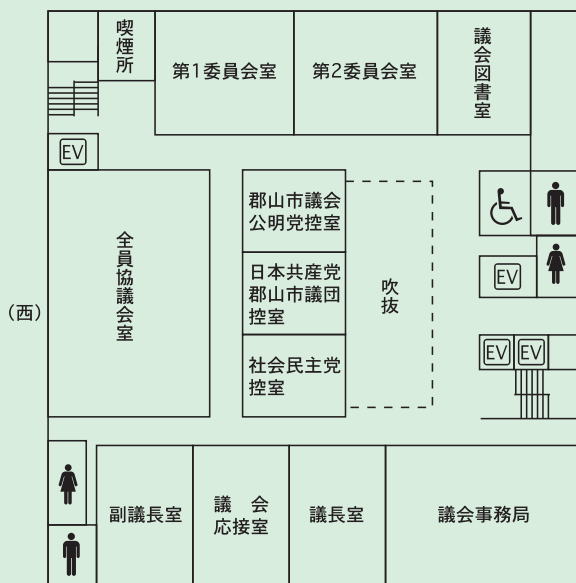
議場はこのように配置されています



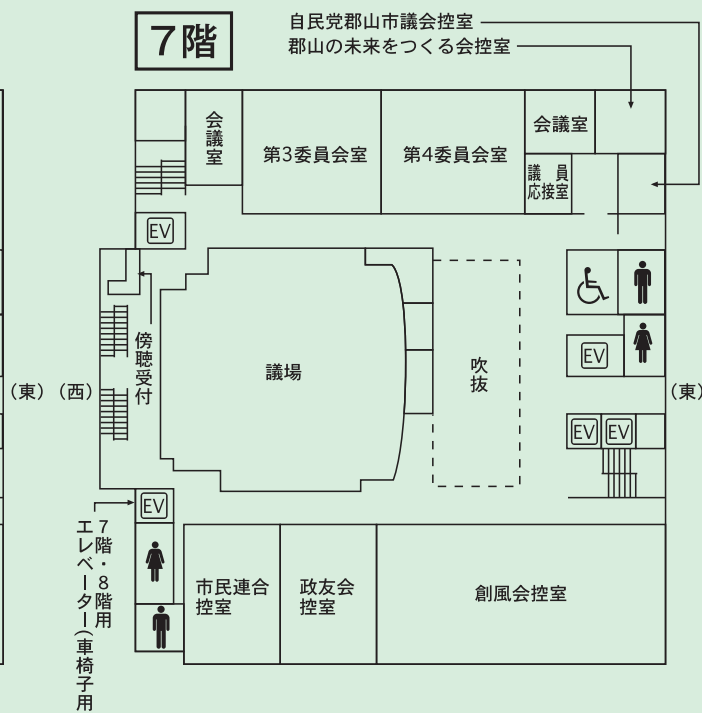
議事堂(分庁舎6階・7階)の配置についてお知らせします

- ♂ …男子トイレ
- ♀ …女子トイレ
- ♿ …障がい者用トイレ
- EV …エレベーター

6階



7階



※議員にご用の方は議会事務局までお越しください。

エレベーター(車椅子用)
7階・8階用

請願・意見書採決結果について

	番号	件名	委員会	採決結果	意見書提出先
請願	第39号	政府が自ら決めた備蓄ルールに基づいて20万トン規模の政府米買い入れを求める請願	環境経済	不採択	_____
	第40号	郡山市組合土地区画整理事業に対する事業資金の無利子貸付制度の導入を求める請願	建設水道	採 択	_____
	第41号	核兵器廃絶の国際条約締結へ、日本政府の具体的な努力を求める意見書提出についての請願	総務財政	採 択	内閣総理大臣、外務大臣
	第42号	郡山市税条例の一部改正を求める請願	総務財政	不採択	_____
	第43号	2010年度教育予算の充実と教職員定数の改善を求める請願	文教福祉	採 択	内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、文部科学大臣
議員提出の意見書(議案)	第2号	基地対策予算の増額等を求める意見書	総務財政	可 決	内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、防衛大臣

9月定例会開催予定

9月定例会は、9月2日からの予定です。なお、正式には、定例会初日に決定されるため、変更になることもあります。

9月2日〔水〕開会 3日〔木〕議案調査(休会) ※陳情締切 (9月定例会配付分) 4日〔金〕議案調査(休会) 5日〔土〕(休会) 6日〔日〕(休会) 7日〔月〕市政一般質問 ※請願締切 (9月定例会審議分) 8日〔火〕市政一般質問 9日〔水〕市政一般質問 10日〔木〕市政一般質問・ 決算特別委員会設置	11日〔金〕常任委員会 12日〔土〕(休会) 13日〔日〕(休会) 14日〔月〕常任委員会 15日〔火〕事務整理日(休会) 16日〔水〕本会議 (9月補正予算先議) 17日〔木〕決算議案書 熟読日(休会) 18日〔金〕決算議案書 熟読日(休会) 19日〔土〕(休会) 20日〔日〕(休会)	21日〔月〕(休会:祝日) 22日〔火〕(休会:休日) 23日〔水〕(休会:祝日) 24日〔木〕決算議案書 熟読日(休会) 25日〔金〕決算特別委員会 26日〔土〕(休会) 27日〔日〕(休会) 28日〔月〕決算特別委員会 29日〔火〕決算特別委員会 30日〔水〕決算特別委員会・ 閉会
--	--	--

※定例会初日、市政一般質問日、定例会最終日の模様をインターネットで中継いたします。また、各行政センターとビッグアイ6階の市民プラザで放映いたします。

※市議会だよりに関する御意見、御感想、お問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

佐藤 幸夫
遠藤 敏郎
高橋 善治
久野 三男
諸越 裕
遠藤 義裕
但野 光夫
佐藤 文雄
近内 利男(副委員長)
大城 宏之(委員長)

新しい編集委員の紹介
市民の皆様、どうぞよろしくお願いたします。

市議会だより
編集委員会から
編集委員が新しいメンバーになりました

今後も見やすく、読みやすく、分かりやすい紙面づくりに心がけ、議会活動について広報してまいります。